



3月10日、奥田トシさんが白寿を迎えました。

おめでとう！白寿のお祝い



3月20日、千葉福二さんが白寿を迎えました。



3月20日、畠山正良さんが白寿を迎えました。

このたび白寿を迎えられた方々に、仙北市からお祝いと花束がそれぞれ贈呈されました。

ユニバーサルツーリズムを通じて考える観光

やさしいまちづくり講演会開催

3月19日、田沢湖・角館観光連盟主催の講演会が田沢湖芸術村「ゆぼぼ」で行われました。「やさしいまちづくり」ユニバーサルツーリズム講演会と題し、(特非)日本バリアフリー観光推進機構理事長を務める中村元氏が、「(特非)伊勢志摩バリアフリーツアーセンター」でのマーケットの掘り起こしやユニバーサルツーリズムへの取り組みなどを、実例を挙げ講演しました。参加した観光関係者は、集客への参考にと真剣な面持ちで講演に聴き入っていました。



水族館プロデューサーとして活躍される傍ら、観光庁のユニバーサルツーリズム推進におけるアドバイザーも務める中村氏。集客増につながるやさしいまちづくりについて、実例を挙げ語りました。

平成26年度秋田県消防功労者表彰

消防庁長官表彰に3氏

3月17日、平成26年度の秋田県消防功労者表彰式が、秋田県庁第2庁舎で行われました。仙北市消防団の阿部昌明分団長(第2分団)、斉藤良弘分団長(第5分団)、鈴木博分団長(第9分団)の3人に、消防庁長官から永年勤続功労章が贈られました。また、日本消防協会定例表彰の精進章が、荒木田俊一副団長、林崎久副団長に贈られました。日頃の消防活動への多大なご尽力が認められての受賞となりました。



3月18日、受章報告に市役所に訪れた仙北市消防団受章者。栄える受章、おめでとうございます。

西明寺小学校「くりっこサイエンスクラブ」

齋藤憲三・山崎貞一奨励賞金賞

財団法人齋藤憲三・山崎貞一顕彰会では県内小中学校、高校のグループ研究を奨励、助成しています。本年度の奨励賞金賞に西明寺小学校くりっこサイエンスクラブの研究が選ばれました。仙北市から初受賞となる快挙で、小学校として金賞受賞は西明寺小学校1校のみです。同クラブは、過去の実験で水が沸点の100度で沸騰しなかった事例を題材とし、夏休み中も実験を重ね検証を行いました。この研究成果が評価され、みごと金賞受賞となりました。



金賞受賞に喜びいっぱいの「くりっこサイエンスクラブ」6年生。前列左から梁田麗斗さん、藤井甲斐さん、杉宮伊生希さん、鈴木蓮さん、高橋河太さん。顧問の伊藤昭光先生と井上一彦校長先生。(後列左から2人目、3人目)

平成26年度スポーツ賞受賞者〈敬称略〉

- 指導者賞▶湯澤淳(野球)
栄光賞▶澤山輝和、新山基紀、猪本幸夫(以上、ソフトテニス)
奨励賞▶小木田帆南、丑澤文(以上、サッカー)▶小嶋貴太、日高大樹、高橋萌恵、齋藤実祐(以上、スキー)▶阿部真理、熊谷実夢(以上、登山)▶中島優斗、太田光紀(以上、陸上)▶松本愛未(柔道)▶藤原大地、林崎瑠玖、後藤大輝(以上、バスケットボール)▶鈴木勇太郎(スキー)▶鈴木怜奈、三浦剛貴、三浦悠、武藤涼子(以上、バドミントン)▶田口清音、田口裕幸、西村謙一(以上、ボウリング)▶江橋勝州(陸上競技ソフトボール投げ)▶田口満(陸上競技立幅跳)▶菅原洋輔(陸上競技50m)▶藤本拓也、千葉大樹、武藤直也(以上、フライングディスク)▶小林さくら、樋口あかね(以上、水泳)▶岩田晴、高橋慶多、細川大雅、岩田光、佐々木真理香、佐々木竜生、田川礼、田川颯、畠山勇輝、木元美禪、湯澤瑠奈(以上、空手)
団体奨励賞▶生保内中学校女子剣道部▶西明寺野球クラブスポーツ少年団▶仙北市バドミントンJr.スポーツ少年団
団体特別賞▶角館高等学校野球部

平成26年度仙北市スポーツ表彰式

好成績を収めた個人・団体を表彰

3月14日、角館榊細工伝承館で仙北市体育協会(菅原陽三会長)主催の平成26年度仙北市スポーツ表彰式が行われました。式の冒頭で菅原会長が「選手、指導者、保護者のがんばりが実り、すばらしい成績につながり、今日の表彰となった。毎日の努力の積み重ねが結果につながる。東京オリンピックもあり、大きな夢を持ってこれからがんばってください」とあいさつ。式では、今年度各種大会で優秀な成績を残した選手、団体、活躍した指導者など45人、4団体が各表彰を受けました。



(一財)日本郷土民謡協会 名誉教授、公認教師

地主重雄さん、浅野沙樹さんが認定

2月25日、東京都で行われた一般財団法人日本郷土民謡協会の創立55周年記念祝賀新年会の席で、地主重雄さん(田沢湖)が協会名誉教授に、浅野沙樹さん(梅若会・田沢湖出身)が協会推薦公認教師に認定され、認定証がそれぞれに贈られました。二人は郷土民謡の普及に様々な活動を通じて貢献してきました。そのご活躍が認められて今回の認定となりました。お二人のさらなるご活躍を期待します。

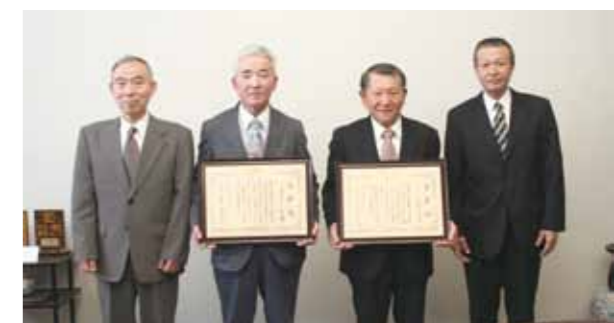


認定書を手にした地主さん。地元で伝わる芸能を大事にし、今後も若い方々にしっかりと伝えていきたいと抱負を語りました。

元気なふるさと秋田づくり顕彰事業

仙北市から2団体が受賞

仙北地域振興局では地域づくり活動を自主的に取り組む団体・個人を「元気なふるさと秋田づくり」顕彰事業で表彰しています。平成26年度の受賞団体5団体のうち、仙北市から「遊々楽々3トピア会議(菅原照夫会長)」「石神部落会(千葉惣夫会長)」の2団体が選ばれ、3月2日、同振興局で表彰式が行われました。2団体とも地域において、活発に地域活動を展開しています。その地域活性化の取り組みと実績が評価されました。



遊々楽々3トピア会議(左)と石神部落会(右)の皆さん。これを機に今後は協同で活動できたらと話していました。